

# リプライサミット参加者特典騎手キャラリスト

「競馬はビジネスである」KAZが考える超主観的な騎手のキャラを記載したリストです。詳細なデータ等の裏付けではないのでご了承を。

騎手名	個人的評価	人気信頼度	穴馬爆発力	一言で表すと	わかりやすい参考レース
松岡正海	★★★★★	★★★★☆	★★★★★	とにかく積極的 前へ行く穴馬に乗せたら絶品	2015.11.1 東京9R コスモグレースフル 15番人気3着
マイネル軍団の二番手騎手。人気馬に乗ることはほぼないため基本的には穴馬で狙える騎手。マイネル軍団らしくとにかく積極的な騎乗をする傾向。多少無理矢理に前につけても折り合いは欠かない技術は素晴らしい、前が残る馬場ではとにかく買うべき。人気薄の先行馬に乗せたら妙味絶大。					
田辺裕信	★★★★★	★★★★☆	★★★★★	岩田の真逆 ロス多くても馬の走りたい様に	2015.9.13 中山11R フアンジェリコ 13番人気1着
現代競馬ではどの騎手もインを突いてコースロスなく走ろうとするが、田辺騎手はあんまりイン突きはしない。馬に窮屈な競馬をさせるよりも、外外を通って馬の走りたいように走らせる競馬が得意。そのため小回りコースの大外一気や捲り一気とんでもない大穴をあけるケースあり。外差し馬場の際は無双状態になる。					
浜中俊	★★★★★	★★★★★	★★★★☆	馬場読みの天才。脚質関係なく前付け傾向	2015.10.18 京都11R ミッキークイン 1番人気1着
人気馬に乗る騎手の中では一番信頼できる印象。馬の脚質にあまりとられない騎手で、馬場を読むのがとにかく上手い。馬場が前残りとかわかれればどんな差し馬でも位置を取りに行く傾向があり「負けて仕方なし」という競馬ができるタイプ。位置取り負けしているタイプの馬に乗ってパフォーマンスを高めてくれるケースが多い。					
岩田康誠	★★★★★	★★★★☆	★★★★★	コースロスをなくすことだけに全てを捧げている男	2014.11.23 京都11R ダノンシャーク 8番人気 1着
馬群をこじ開けられる技術と豪腕を持ち、いい意味で何も気にしない鈍感さがあるので、どんなレースでもひたすらにコースロスをなくしてインを突っ込んでくる。馬の走りたいようには走らせなくて無理矢理おさえつけて乗る感じが、結果的にコースロスが全くない騎乗になるので一撃を開けやすい。大レースでは特に注意。					
福永祐一	★★★★☆	★★★★★	☆☆☆☆☆	馬の能力をイコールで発揮できるある意味天才	2014.11.23 京都11R フィエロ 3番人気 2着
スタートが抜群にうまく、折り合いをつけるのもまずまず。基本的に位置取りでミスしないタイプなので人気馬に乗ったときの複勝圏内の信頼度はピカイチ。ただし、いい意味でも悪い意味でも全く冒険をしないので、大きいレースになればなるほど伏兵の一撃にやられる。この騎手が乗る馬は能力をイコールで発揮しやすいので穴は基本的に開かない。					
M デム一口	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	直線入り口の馬群捌きの天才	2012.10.28 東京11R エイシンフラッシュ 5番人気 1着
とにかくスタートが下手。ゲート内から重心が後ろに傾いてるのでこの騎手が乗るときは常に遅れの心配は必要。ただし、基本的な馬乗りの技術は天才的。特に凄いのが直線入り口の馬群の捌き方。インが開くか開かないかととっさに判断し、馬の進路を一瞬で変えることができる。道悪競馬で馬をまっすぐに走らせる技術も秀逸。					
ルメール	★★★★☆	★★★★★	★★★★☆	全てを90点でこなす超優等生	2015.8.16 札幌11R グレイプランダー 5番人気 2着
スタートが抜群にうまく、恐らく折り合いをつける技術は日本一。そのため普通の騎手ならかかってしまうような位置で完璧に折り合える。よって、人気馬でのミスが極端に少ない。ハーツクライの有馬記念のような奇策をたまに取ることはあるが、爆発力ではミルコの方が上。全てをほぼ完璧にこなす優等生キャラだ。					
和田竜二	★★★★☆	★★★★☆	★★★★★	積極騎乗でレースを壊す男	2011.5.1 京都11R ナムラクレスト 5番人気 3着
とにかく負けん気の強い積極騎乗が特徴で、常にどんな馬でも一発穴を開けてやろうという意気込みが見える。どう見ても堅く収まりそうなレースでも大逃げで悪あがきを試みたり、松岡騎手あたりと比べると穴を開ける頻度は少ない気がするが、自身が馬券内に来なくてもレース展開は常に壊す傾向あり。					
池添謙一	★★★★☆	★★★★☆	★★★★★	大レースでこそ光る一発を狙える勝負師	2013.10.3 京都11R リラコサーージュ 15番人気 3着
人気馬に乗った際もそれなりに上手い騎乗をする騎手で、世間の泣き虫で頼りないイメージとは異なり普通に信頼できる騎手。特に真価を発揮するのが大レース時で、この騎手は常に一発を狙った一か八かの騎乗をするので、とんでもない大穴を頻繁に開ける。岩田騎手と同様に大レースでは絶対に軽視してはいけない騎手だろう。					
武豊	★★★★☆	★★★★★	☆☆☆☆☆	ミスターオーソドックス	2013.5.26 東京11R キズナ 1番人気 1着
「強い馬は邪魔をしなれば勝つ」という考えが前提にある印象で、とにかく変わったことはしない。逃げ馬ならば変に抑えずにその馬の全てを発揮させようとするし、差し馬ならば後ろで折り合って外に出してその馬の全てを発揮させようとする。そういう騎乗が前提なので基本的に人気馬に乗せたら強い穴は開かない。					
北村宏司	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	脱藤沢厩舎の専属乗りで関東のエースに	2014.11.2 東京11R スピルバーグ 5番人気 1着
横山騎手と藤沢和雄の対立以降、藤沢厩舎の専属エース騎手としての立場を確立。ただその影響で決め手ある馬をただ外にぶん回す「藤沢厩舎っぽい騎乗」に染まってしまった感じもあった。だが菊花賞でのキタサンブラックの騎乗はイメージを一変させるもので、関東のエース格になったと言える。馬場読みが上手いので1日での固め打ちを良くする。					
石川裕紀人	★★★★☆	★★★★☆	★★★★★	若手騎手NO1 将来の競馬界を背負う存在	2015.8.22 新潟10R ヤマヨウフェア 12番人気 1着
間違いなく現在の若手騎手ではナンバーワン評価。自分の減量の強みを活かした積極騎乗が持ち味で、負けて仕方なしというレースが多い。ただ、前に行くだけ行って垂れるのを待っている騎手でもなく、前でなんとか折り合いをつけたりなど若さに似合わず上手さもあり。現時点では松岡騎手に次ぐぐらいの穴党の強い味方。将来を担う騎手になりそう。					
柴田大知	★★★★☆	★★★★☆	★★★★★	極端な騎乗で一発を狙う傾向	2015.10.18 東京8R マイネルイルミナル 6番人気2着
マイネル軍団の主戦騎手。マイネル、コスモ、ウインの馬で強い馬は全てこの騎手が乗る傾向。マイネル軍団らしくとにかく積極的な騎乗をする傾向。決め手で社台の馬には勝てないという自覚がある感じで、大逃げだったり捲りだったりかなり極端な騎乗でレースを壊してくる。馬場読みに長けているのでバイアスが生じてる時は頼りになる。					
小牧太	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	ワテンボ遅らせた追い込みでハマれば凄い	2015.5.3 京都5R ナムラヒューマン 3番人気1着
ゲートがとにかく下手。というよりわざと遅らせて出ているんじゃないかと思うほど。基本的に他の騎手が騎乗した時よりも位置取りを悪くする。そして追い出しも基本的に遅く、コーナー途中から仕掛けたりは一切しない。ただワテンボ遅らせた追い込みがハマったときは凄く、とにかく追えるのでダートの追い込みの大穴を持ってきたりすることもある。					
横山典弘	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	騎乗技術はピカイチも思考が読めない宇宙人	2015.8.23 札幌10R マジェリガール 3番人気 3着
恐らく馬乗りの技術に関しては現役屈指。とにかく折り合いのつけ方、息の入れ方、レースセンスなどはずば抜けており、同じくセンスが良い先行タイプの馬に乗ると完璧に折り合いをつけた騎乗をする。ただし、乗り替わり時や後方一気の馬は最初からやる気なくポツンする傾向。ただそういう馬でも何回か継続騎乗するといきなり奇策を仕掛けてくる。					
内田博幸	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	とにかく追える鉄人 動かない馬を動かせる	2015.7.19 福島7R ウインベクトル 2番人気 1着
一時期ほどの凄みは消えたが、騎乗技術は素晴らしい人気馬に乗った際にはそれなりの安定感ある走りを見せてくれる印象。南関のダートで圧倒的な成績をおさめてきた騎手というところもありとにかく追えるのが特徴で、ズブズブと追い通しじゃなきゃ伸びないような馬はウチバクに代わるとプラスに働く。					
四位洋文	★★★★☆	★★★☆☆	★★★★☆	天才騎手だが、自分のスタイルに固執しすぎる	2015.10.4 中山11R ウキヨカゼ 9番人気 3着
ダービーを2連覇しているように騎乗技術は間違いなく現役屈指。ただ、藤田と同期だったり田原の門下生だったこともあってか競馬に対してそこまで執着がない感じ。やる気のありなしで自分のスタイルを曲げてまで馬を走らせようとはしない。基本的に綺麗に折り合いをつけて外を回す騎乗しかしないのでわかりやすい。					

騎手名	個人的評価	人気信頼度	穴馬爆発力	一言で表すと	わかりやすい参考レース
石橋脩	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	意外と知られていない内枠巧者	2015.2.7 東京10R アンブラグド 11番人気 3着
人気馬に乗ったときに信頼できるタイプではないが、意外と知られていない内枠巧者。内枠を引いたときにはビートブラックの大駆けや、ジュンツバサだったり超人気薄を馬券圏内に持つ。基本的に内枠である程度の位置を取り、「開かなかつたら仕方ない」という感じで最内を突く。ですので穴は買えるが人気馬は買えない。					
丹内裕次	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	小回りコースで内を突かせたら絶品	2015.10.31 福島9R コスモナチュラル 9番人気 2着
この騎手も石橋脩と同じ内枠巧者。イメージとしては「好走条件を内枠にだけ限定した松岡正海」といった感じ。あんまり外枠では思い切った騎乗はしないので信頼はできないか。マイネル軍団の二番手として有力馬も乗るようになってきているが、基本的には内枠での立ち回り勝負のみ買える騎手だろう。					
戸崎圭太	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	ソツなく上手いが1番人気を飛ばす戸詐欺注意	2014.12.28 中山11R ジェンティルドンナ 4番人気 1着
全ての騎乗技術がそつなく上手く、東の福永祐一といった感じの騎手。馬へのあたりが非常に柔らかく、無理矢理ゴシン追ったりは決してしない。1200m戦でも一度息を抜かせたりと緩急を大事にする印象。基本的に上手いんだがなぜか断然の1番人気を馬券外に飛ばす傾向あり「戸詐欺」には注意。					
川田将雅	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	追える騎手だが捌くのはド下手	2015.6.7 東京11R モーリス 1番人気 1着
現役騎手でも内田騎手や小牧騎手と並んで追えるタイプの騎手。ただし致命的に馬群を捌くのが下手。記憶に新しいところは秋華賞でのアンドリエットの騎乗などがそれ。なので追える騎手なのに追い込み馬はあんまり合わない。なぜか乗り替わりで上手に乗る傾向あり、モーリスやラブリーティなど気楽に乗れるレースの方がいいのかもしれない。					
蛭名正義	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	折り合いの魔術師 or ミスター早仕掛け	2015.10.11 東京11R イスラポニータ 7番人気 3着
長距離重賞で買えると言われてるように、折り合いをつけるのは非常に上手。ESPと呼ばれる出遅れ癖は最近ではマシになってきており、基本的に平均して上手い騎手と言える。ただ岩田騎手登場以降はエビダンスとも言われる力づくで追うスタイルに変わってきており、明らかに早仕掛けになるケースが多い。イスラポニータは特に顕著。					
幸英明	★★★★☆	★★★★☆	★★☆☆☆	芝のレースがわかっていないダート界のプリンス	2014.12.7 中京11R ホッコータルマエ 2番人気 1着
ダートレースでは人気馬をきっちり走らせる上手い騎乗を見せるが、芝のレースが未だにわかっていない印象。内枠を活かしきれないレースもするし、芝の人気薄では全く期待できない。ダートのレースでは重視し、芝ではバツサリというリズムで買えばいいか。					
藤岡康太	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	大胆な逃げか追い込みにかける一撃必殺タイプ	2014.6.14 阪神11R シャトーブランシュ 8番人気 1着
ジョーカブチーやアクティヴミルなどの逃げ馬や、ディアデラマドレやシャトーブランシュのような追い込み一撃。そういった極端な脚質で時折穴を開けるタイプ。中団からの王道競馬などで信頼できる騎手ではなく、狙うのであれば極端な脚質の馬だ。					
江田照男	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	誰も気にしないような大穴でこそ狙え	2015.5.17 東京11R ミナレット 18番人気 3着
大穴騎手としてのイメージがついてはいるが、人気馬に乗っていないだけで、ある程度能力がある馬にもそつなく乗れるタイプ。ただ真骨頂は意味のわからない大穴を開ける時で、もう穴馬とも思えないようなレベルの馬を展開して持つことがある。変に穴つばい馬よりもテンジシヨウグンやミナレットなどの意味のわからない穴馬を買うべきか。					
柴田善臣	★★★★☆	★★★★☆	★★★★☆	騎手人生の老後を穏やかに過ごす	2012.11.11 京都11R レインボーダリア 7番人気 1着
大ベテランで今まで数多くのレースに乗ってきたことから、あらゆる騎乗技術は水準レベル。スタートもうまく特にここが酷いところはない。直線はインよりも外に出したがるタイプ。もう騎手人生のフィナーレになりつつあり、穏やかにその技術を発揮しているイメージ。レインボーダリアやジャスタウェイの騎乗を見ても道悪で御する技術は上手い。					
丸田恭介	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	アベレージは低いがイン突きズドンの破壊力あり	2014.9.14 阪神11R リトルゲルダ 4番人気 1着
人気馬に乗ることも少なく、人気馬を常に上位に持つような騎手ではないが、とにかくインを突くことに関しての意識が強く、インが空いた際の破壊力は凄まじいものを持っている。かといって内枠で好位を取りに行くという感じでもなく、インでじっくり乗ってのーか八か騎乗が多い。					
酒井学	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	奇妙なラップを刻む逃げの曲芸師	2015.10.25 京都11R スピリッツミル 15番人気 15着
トローウジャッカルのような人気馬に乗ることもあるが、基本的には能力の劣る馬に乗ることが多く、そのせいか逃げの手に自分の価値を見出そうとしている傾向あり。ハクサンムーンのような強気の逃げをすることもあれば、スピリッツミルのように変態的なラップを刻むことも。重賞でペースを壊すことが多いので要注意。					
秋山真一郎	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	騎乗技術は一級品もムラが激しい	2014.4.6 中山11R カレンブラックヒル 4番人気 1着
デビュー当時から騎乗技術は一級品で、今でも時折唸らせるような上手い騎乗を見せることしばしば。特に人気薄で天才的な騎乗をすることがしばしばあり、穴馬では狙える騎手と言える。ただそんな技術がありながら飛び抜けないのはこの騎手も横山騎手や四位騎手と同じムラが激しいから。人気馬を確実に持つような安定性はない。					
大野拓弥	★★★★☆	★★☆☆☆	★★★★☆	極端な脚質で決め打ちを好む	2014.10.5 新潟11R スノドラゴン 13番人気 1着
スノドラゴンでの初GI制覇や、サウンドトゥルーでの日本テレビ盃など、極端な脚質での決め打ち騎乗を好む傾向。このクラスの騎手は常に強い馬が回ってくるわけではないので、こういう決め打ちで勝ちを狙うに行く騎手が多いか。					
吉田豊	★★☆☆☆	★★☆☆☆	★★★★☆	極端な脚質の馬以外は買ってはいけない人	2015.5.17 東京11R ケイアイエレガント 12番人気 2着
基本的に性格が気難しいタイプで、ずっと大久保厩舎に所属していたあたりもこだわりが非常に強い。未だにスタート直後に何が何でも馬を抑えるクセあり、せつかく好位が取れそうなレースもふいにする。ケイアイエレガントやサンカルロなど、誰がどうのでも逃げるか追い込むしかない、みたいな極端な脚質の時はまあまあ買える。					
柴山雄一	★★☆☆☆	★★☆☆☆	★★☆☆☆	騎乗馬の質は良いが騎手の腕は微妙	2015.10.12 東京9R ソルティコメント 1番人気 2着
2015年は関東リーディングでも上位の活躍を見せているが、決して腕が良いという感じはなく、社台グループの馬が上手いこと流れ始めてきているだけといった感じ。ちゃんと乗れると思うのはアルビアーノくらいです、そのアルビアーノも騎手の技術というよりはただ馬が乗りやすすぎるだけといった感じ。信頼できる騎手ではない。					
藤岡佑介	★★☆☆☆	★★☆☆☆	★★★★☆	騎乗技術微妙で弟のような派手さがない	特になし
性格の良さがこちらにも漏れ聞こえるくらいで、その影響かGIの裏開催の関西競馬ではかなり有力馬が集まる。かといってそういった有力馬で安定したレースができる騎乗技術は特になく、弟の藤岡康太のような一発を狙える魅力も特になし。完全に伸び悩んでいる印象。					
田中勝春	★★☆☆☆	★★☆☆☆	★★☆☆☆	騎乗意図がわからないレースばかり	2015.7.11 福島11R サングラス 2番人気 15着
基本的に馬群を捌く技術が全くない騎手で、だからこそ直線が長くある程度捌きやすい東京でなければ全く乗れない。中山での騎乗は特に酷く、人気馬でも内枠を引いたらまず包まれて終了とみたほうがいい。技術云々ではなく騎乗意図が全くわからないレースばかりで、JRAの所属騎手の中で一番信頼できない騎手と見ている。					
三浦皇成	★★☆☆☆	★★☆☆☆	★★★★☆	スタートは上手いが馬群が捌けない早熟児	2013.6.6 東京11R グランプリボス 16番人気 2着
スタートは上手いので小回りコースでは成績が良くなる傾向。ただし、4コーナーから直線入り口の馬群の捌き方が致命的に下手。基本的に被されるか詰まって終わるので、いくら絶好の手応えで回ってきてても後ろでもがいて終わるケースが多い。ですので、馬群がバラける道悪ではグランプリボスのようにたまに大穴を開けるケースはあり。					